

[様式2]

杉並区立向陽中学校

令和元年度・令和2年度 バドミントン部の活動方針・活動計画

令和2年6月5日

1 指導体制

| 顧問教諭等氏名 | |
|---------|-------|
| 顧問 | 荒幡 智佳 |
| 顧問 | 榎本 拓郎 |
| 顧問 | 津山 正義 |

| 外部指導者氏名 | 資格等や経験 | 頻度 |
|---------|--------|-----|
| 佐藤 隆昭 | | 週1回 |
| | | |
| | | |

2 部員数 1年生0人 2年生12人 3年生 4人 合計16人

(令和2年6月現在)

| | 男 | 女 | 合計 |
|----|---|----|----|
| 1年 | 0 | 0 | 0 |
| 2年 | 4 | 8 | 12 |
| 3年 | 1 | 3 | 4 |
| 合計 | 5 | 11 | 16 |

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
「安心・安全・楽しさ」を体感することで主体的に活動できる生徒の育成を図る。
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標
区大会ベスト4進出

4 活動方針

- (1) 学年をこえて、仲間と協力し支え合う力を育む。
- (2) 勝敗のみにこだわるのでなく、努力する気持ちや、集団として成長しようとする気持ちを育む。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。
- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用
顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。
「3密」を徹底的に避けるため、適時体育館の換気を行いながら活動する。また、活動開始前後、休憩毎の手洗い、うがいを徹底する。また、感染症予防と熱中症予防の両立のため、マスクの着用は推奨するが適宜とする。

6 活動計画

(1) 活動日：月・水・金・土（月2回程度）曜日

(2) 活動時間： 平日 16:00～18:00 (2時間)
休日 9:00～12:00 (3時間)

(3) 休養日：火・木・日曜日

(4) 年間活動予定

| 学 期 | 月 | 内 容 |
|------|----|------------|
| 1 学期 | 4 | |
| | 5 | コロナ対応にて休業 |
| | 6 | 並区夏季大会 |
| | 7 | |
| | 8 | 杉並区民際大会 |
| 2 学期 | 9 | 9支部大会 |
| | 10 | 杉並区秋季大会 |
| | 11 | 杉並区冬季大会 |
| | 12 | |
| 3 学期 | 1 | 第3ブロック大会 |
| | 2 | 練習試合 |
| | 3 | 杉並区中学生新人大会 |

(5) 参加予定大会

- ・杉並区秋季大会・杉並区冬季大会
- ・杉並区民際大会・9支部大会・第3ブロック大会・杉並区中学生新人大会